

平成28年度公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	中之口老人福祉センター		
管理者名	社会福祉法人 愛宕福祉会	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日
担当課	西蒲区 健康福祉課		
所在地	新潟市西蒲区福島323番地		
根拠法令	老人福祉法 第5条の3, 第15条第5項, 第20条の7		
設置条例	新潟市老人福祉センター条例, 同施行規則		
施設概要	◇敷地面積 4,456.38 m ² ◇建築面積 764.81 m ² ◇延床面積 764.81 m ² ◇構造：木造瓦葺平屋建（一部鉄筋コンクリート造平屋建）※事務室に、老人デイサービスセンター中之口 ◇施設設置年月 平成7年8月 ◇施設内容 ロビー、図書室、大広間(80畳)、和室(8畳×3, 10畳×1)、給湯室、浴室・脱衣場(男女各1)、機械室、トイレ(男女各1, 障がい用1, 共用1)、職員休憩室、事務室		

施設設置目的
高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的として、新潟市老人福祉センター中之口老人福祉センターを設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 関係法令、条例、規則等を遵守、施設の設置目的に沿った適正な管理を行う。 【重点課題】 ・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項の遵守 ・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営 (2) 利用者が安心して利用できる体制の整備、また平等な利用を確保する。 【重点課題】 ・利用者の安全確保（通常時・災害時とも）のための対策 ・事故発生時に適切な対応ができる体制の整備 (3) 利用者が快適に施設を使用できるよう、施設、設備、備品の維持管理を適正に行う。 【重点課題】 ・施設の建物・設備・備品について良好な状態を保つ方策 (4) 利用者の意見、要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。 【重点課題】 ・施設利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画 ・利用促進のために有効的なPR方法の提案 (5) 常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の節減を図る。 【重点課題】 ・管理運営経費の縮減が図られる管理計画 ・収支計画の妥当性

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	入場者数(年)	25,000人以上	33,760人	A	前年度よりさらに入場人数が増加した。
	個室利用件数(年)	636件以上	482件	C	PR不足。
	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度70%以上	アンケート実施や口頭によるお客様からの評価で高評価	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望に対する5営業日以内の回答及び区への当日内の報告	苦情・要望には迅速な対応を心がけています。	B	
	設置目的に合致したサービス提供	年間3回以上実施	健康相談(毎月1回)・菖蒲湯(6月実施)・ゆず湯(12月実施)	B	
財 務	利用者1人あたりの運営経費	470円以下	550円	C	人件費が増えている。
	使用料収入額(年)	1,800,000円以上	1,924,880円	B	
	光熱水費・委託料等の削減	電気・ガス代等経費削減の努力	館内をコマメに巡回し、無駄遣いの削減に努めています。	B	
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	内容の適切、定められた期日までの報告	月報含め、期限に厳しい場合は区と連絡を取り合う等して対応しました。	B	
	防災・避難訓練実施回数	年間2回以上実施	2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事件・事故発生時の速やかな処置及び報告	マニュアルに基づき適正に対応。	B	
人 材	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	職員研修年2回以上の実施	実施(接遇・救急救命)	B	
	労働基準の充足	労働基準法、労働安全衛生法その他の労働基準に関する法令の遵守	労働基準を遵守し、概ね要求水準を満たす運営がなされています。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

年々利用人数は増加傾向にあり、28年度もお陰様で3万人を突破することができました。利用客の皆様に対し、「変わらない」ことへの努力が実を結んだ結果であると確信を得ております。ただ、個室利用は年間トータルとしては利用回数の減少は否めない状況です。今後はこの点も重点的に取り組み、利用客の皆様により利用しやすい運営を心がけてまいります。また、老朽化著しく様々な設備不良を引き起こし、利用客の皆様にご迷惑をおかけいたしておりますが、職員の普段の設備の見守りや設備修繕等、職員の手により実施を心がけております故、修繕費等の支出も、おさえることができおろうかと考えます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・利用者より苦情もなく、隣接地域の利用者も増えている。
- ・また、障害者雇用も積極的に継続的におこなうなど、法人としての前向きな姿勢もうかがえる。
- ・個室利用は相変わらず実績が伸びていないため、利用促進に向けて、PR等にも力を入れてもらいたい。
- ・ボイラーを含む設備等については、老朽化がすすんでいるため、大掛かりな工事については、市側としても引き続き要求していく予定である。管理者には、引き続き、日々の点検を丁寧におこなっていただくとともに、速やかな修繕、故障の前段階での報告を期待する。
- ・指定管理者として優良と評価できる。今後も引き続き適正な管理運営に努めてほしい。